

児童は物語をどのように読み深めるか(2)

ーグループ活動が物語文理解に及ぼす効果ー

神田 真理子

お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科

〔問題と目的〕

協同的学習によって、児童は教室で物語文の読みをどのように深めるのだろうか。このとき、学習方法により効果の違いがあるのだろうか。たとえば、「劇をつくる」・「話し合い」をするという、異なる学習方法をとった2群に対して、学習後文章理解テストを実施した場合、登場人物の「心情」に関する設問の総得点において、「劇づくり」群が「グループ読み」群より平均得点が高く、「劇づくり」の活動は「心情」の理解を促すことが示されている(神田,2001)。

本研究では、先行研究をもとに、グループでの活動によって、児童は深い理解に達したか、文章理解テストの記述問題の結果に着目して検討する。特に、学習活動にどのように関わった児童が、物語文を読み深める際に、とりわけ効果的かを考察する。

〔方法〕

対象児： 都内国立小学校5年生2学級

(2学級を、同じ授業者が担当。1学級を1群とする。4人1グループ)

A:劇づくり群:40名 B:グループ読み群:38名

期間: 2001年1~3月実施

材料文: 物語文:杉みき子作「わらぐつの中の神様」

授業展開:(ともに14時間の授業)

A:劇づくり群: i 学習方法決定のための話し合い→ ii グループ内で通読・内容理解→ iii 劇の練習→ iv グループ毎の劇上演(場面に分けて担当)→ v まとめを書く

B:グループ読み群: i 学習方法決定のための話し合い→ ii グループ内で通読・内容理解(場面ごとに分けて、時間をかける)→ iii グループの進行状況の報告・授業者による調整→ iv グループ毎発表→ v まとめを書く

文章理解テスト: 物語(登場人物の「行動」「心情」、物語の「背景」)に関する計16問(選択式問:1点×12問, 記述式問:2点×4問), 20点満点のオリジナル問題

授業者による児童の参加度の評価

本単元の学習前・後に、各児童の学習活動への積極的な「参加の度合」について、4段階評点を依頼する。

〔結果と考察〕

文章理解テストの記述式回答にみる深い理解:

学習活動に各児童が、どの程度熱心であったか、授業者による学習後の参加度評点をもとに(劇づくり群:学習前:平均(SD)=2.3(0.7), 学習後:平均(SD)=2.8(0.7), グ読み群:学習前:平均(SD)=2.2(0.8), グ読み群:学習後:平均(SD)=2.5(0.9)), 2群をそれぞれ「参加度高(評

点3・4)」、「参加度低(評点1・2)」に二分した。

文章理解テストの記述問題(下段参照)は、2点×4問8点満点。「劇づくり・参加度低」AL群(22名)と「グループ読み・参加度低」BL群(22名)の記述問の得点は、AL群:平均(SD)=6.5(1.3), BL群:平均(SD)=4.9(1.8), AL・BL群の記述問の得点を分散分析した結果、群の効果は有意であった($F(1.42)=10.5$ $p<.05$)。

「劇づくり・参加度高」AH群(18名)と「グループ読み・参加度高」BH群(16名)の記述問の得点は、AH群:平均(SD)=5.9(1.4), BH群:平均(SD)=6.3(1.4)。

AH・BH群の記述問の得点を分散分析した結果、群間の平均差は有意でなかった($F(1.32)=0.6$ $p<.05$)。

「劇づくり」は参加度の低い児童の深い理解に有効:

この結果から、学習への参加意欲の低いタイプの児童の場合、「劇づくり」の方が記述式で正解を得ており、物語世界を自分のことばで再構成して表現できる理解の段階、状況モデルレベルの深い理解(Kintsch, 1986)に達しやすかったと考えられる。

一方、「グループ読み」では参加度の高かった児童が「話し合いに貢献できなかった」と感想を書くなど、学習の達成感を得にくいという面が見られた。

「劇づくり」の活動は、登場人物の心情が理解しやすく、劇の練習・観劇を通して、ひとつの物語を多角的に見直し・読み直しのできるため、参加度の低い児童の物語文理解に効果が見られた。このように、物語文読解の授業において、劇のような身体を通した読み深めを学習活動に採り入れることは、児童が物語文を理解するための有効な学習方法となるだろう。

----- 記述式設問 -----

背景1 おばあちゃんのお話を聞く前後に、マサエのわらぐつに対する考え方はどのように変わったかを、あなたの言葉で書いてください。

背景2 おみつさんは、どのような気候のところでのような生活をしていた人でしょうか。

心情1 なぜ、大工さんはおみつさんの作ったわらぐつが気に入ったのでしょうか。

心情2 マサエは、さいごの場面でどのような気持ちでおじいちゃんを迎えに行ったか。マサエの気持ちを、あなたの言葉で書いてください。→(心情2正解例:おじいちゃんを見直した、わらぐつのお話をうかがうと思った、など。留守中の報告をした、雪がたを見せたのみは不可。)